

日本語能力試験N2受験準備コース

1. コースの目的

日本語能力試験N2の試験科目である文字・語彙、文法、読解、聴解の様々な問題形式にスムーズに対応できるように、そのパターンと解法のコツを学び、受験に必要な基礎知識、基礎技能を身につける。また、N2合格のための学習のポイントを理解し、自力で試験対策ができるようになることを目指す。

2. 学習内容

このコースは以下のような二部構成で、日本語能力試験N2受験対策の準備を行う。

第1部では、日本語能力試験N2に関する基礎知識と、テストで出題される問題形式について学ぶ。日本語能力試験は《言語知識》《読解》《聴解》の3科目のテストが行われるが、それぞれのテスト問題がどのような形で出題されるのか、その問題形式に正解できるようになるためにどのような解法のテクニックがあるか、また、どのような点に気を付けて勉強していけばよいかを学習する。

第2部では、科目ごとに、試験と同形式でN2レベルの練習問題を解きながら、N2の試験対策に必要な基本知識や技能を学習する。

3. 主な対象者

「続・入門日本語文法文型Bコース」（「始めてみよう・話してみようIV」）習得レベルの日本語力がある人。

- ※ このコースでは日本語能力試験N2で出題されるレベルの漢字、語彙、文法を扱うため、最低限上記テキストの学習項目を習得済みの方を対象とする。
- ※ 基本的な文法項目の習得があまりにもできていない場合は、続・入門日本語文法文型A・Bコース（あるいは入門日本語文法文型コース）からの受講を勧めたい。

4. 学習期間

12ヶ月まで（期間内に修了しなかった場合は継続申請が可能）

5. 使用教材

教材：「挑戦！日本語能力試験N2—中国帰国者のためのN2対策— 上下（CD付）」

6. 学習プログラム概略

以下 12 ヶ月の場合だが、受講者のペースで進める

| 12ヶ月の場合 | 学習範囲 | 提出物 |
|---|----------------------------------|---------|
| 第1回送付物：受講案内、教材「挑戦！日本語能力試験N2 上」とCD1枚、第1回課題 | | |
| 1~2ヶ月目 | はじめに 第1課 テスト解題1（言語知識） | →★第1回課題 |
| 第2回送付物：第2回課題 | | |
| 3~4ヶ月目 | 第2課 テスト解題2（読解） 第3課 テスト解題3（聴解） | →★第2回課題 |
| 第3回送付物：教材「挑戦！日本語能力試験N2 下」とCD2枚、第3回課題 | | |
| 5~6ヶ月目 | 第4課 文字問題の対策1 第5課 語彙問題の対策1 | →★第3回課題 |
| 第4回送付物：第4回課題 | | |
| 7~8ヶ月目 | 第6課 文法問題の対策1 第7課 文字問題の対策2 | →★第4回課題 |
| 第5回送付物：第5回課題 | | |
| 9~10ヶ月目 | 第8課 語彙問題の対策2 第9課 文法問題の対策2 | →★第5回課題 |
| 第6回送付物：第6回課題（模擬テスト）とCD1枚 | | |
| 11~12ヶ月目 | 第10課 読解問題の対策 第11課 聴解問題の対策 | →★第6回課題 |
| 第7回送付物：修了証送付 | | |

7. このコースのスクーリングの目的

《日本語能力試験N2受験を希望する受講者に対して》

このコースの目的は日本語能力試験N2受験への準備を効率よく行うことである。

そのために講師は学習指導のほかに、受講者の学習ペース作りにも協力する。

① 受験準備に関する情報提供および支援を行う

(1) 受験の時期を確認の上、学習計画を立てる。

※学習者の日本語の現在の状況を把握するとともに、試験までに何を重点的に学習したらよいかを受講者とともに考える。

※日本語能力試験そのものについての知識があまりない受講者の場合は、第1～3課を学習後に受験するかどうか、いつ受験するのかを相談する。

(2) 必要に応じて受験に関する情報を提供する。

※受験申込手続きも煩雑であるため、支援を必要とする可能性がある

(中国語での説明をテキスト第1部の付録として掲載)

② テキストを用いて、効率よく試験対策が行えるよう学習支援を行う。

※本コースの各課の学習内容の概要及び指導のポイントは「参考. 本コースの学習内容および指導のポイントと留意点」を参照。

《日本語能力試験 N2 受験を目指さない受講者に対して》

「試験対策」としてのニーズは低いと思われるので、受講者と相談の上、言語知識の学習や日常生活でも遭遇するような場面の読解や聴解等、目標を絞って学習できるよう、教材の活用方法も検討する。

8. このコースのスクーリングの留意点

- ・ 自学の様子を聞いたり、スクーリングでの理解度を確認しながら、受講者の日本語力が本コースの受講レベルにあるか確認する。レベルに到っていない場合は、学習相談を行う。
- ・ スクーリング開始時に、日本語能力試験を受験する目的での受講か否かをまず確認し、指導内容を調整する。
- ・ 日本語能力試験を受験する予定の受講者には、試験日までの期間にどこに重点をおいて学習するか、受講者と相談の上で計画を立てる。そして、苦手な部分を確認し、弱点補強を行う。
- ・ 受講者の状況により、本コースの学習内容以上に補強が必要な場合は市販の参考書や問題集等の紹介を行う。
- ・ 日本語能力試験の受験を目的としない場合は、試験の問題形式や解法のテクニック（4択式・マーク式の解答方法、問題を効率よく解く手順等）に習熟させる必要はない。
- ・ 実際に受験する・しないは別にして、高齢者には無理をさせない。（特に「聴解」問題は負担が大きと思われるので注意が必要である）。
- ・ 特に高齢受講者の場合は、「覚える」よりも問題を「解いてみる」ことを主にしてもよいだろう。
- ・ 本コースは「日本語能力試験N2」レベルの（いわゆる「中級」以上の）語彙や文法の意味や微妙な使い分け等も学習項目に含まれている。また、「読解」「聴解」の問題も学習する。したがって、講師は周到的な事前準備が必要である。
- ・ 複数の受講者でスクーリングを行うときは、お互いに情報交換し、情報の共有化を図る。

※テキストの各課の指導に関する留意点についても「参考. 本コースの学習内容および指導のポイントと留意点」を参照。

9. スクーリングの流れと活動例（およそ2時間で計画する際、以下の活動例から取捨選択する）

★以下の例は日本語能力試験N2受験を希望する受講者に対して行うプログラム例。

①オリエンテーション(初回のみ)：スクーリングの役割(自学自習を補うもの)、頻度、受講者が複数の場合は自己紹介、(必要に応じて)教材の使い方、遠隔学習の方法について確認

②直接指導

- a. 学習相談－1(受験予定や現在の学習進度、受講生の日本語力レベルが本コースのレベルに合っているか、学習上の困難点などの状況把握を行う)
- b. 課題添削終了者には、添削課題を持参してもらい結果へのアドバイスを行う
→結果に対する評価(努力の成果を認める方向で)や間違った箇所の確認、注意点(試験で正解となるポイントや問題・解答形式等)に対する意識化を行う。
- c. 課題未提出の場合、学習した範囲の定着度をチェックする
- d. 学習内容に関する質問受け
- e. 学習相談－2(学習方法へのアドバイス、長期的な学習計画を立てたり(→個人の状況により、センターのプログラムを変更することも可能)調整したりする、次回のスクーリングの時間に何をするかを決める、次回までに自宅で何を勉強してくるか目標を定める)

オプション f. 必要に応じて、受験申込手続きの手順について解説・指導を行う

オプション g. 受験目的の受講者には、問題を解く時間の制限を設けて、効率的に問題を解けるような

指導を行う。

③間接指導（自習）

以下は、講師が他の受講者に対応している間に、受講者が行う課題の例

a. 受講者が教材を使って行う課題

- ・テキストの問題を再度やってみる
- ・練習問題で間違った問題をノートに写し、ウィークポイントの問題を再構成する
- ・提出課題が終わっていない場合は学習した範囲の問題を記入する
- ・漢字や語彙を覚えるためのカードを作る [文字・語彙問題の [確かめよう] や [ついでに覚えよう] を使って]

例) ・漢字の読みと書き練習に利用するカード (表: 日本の漢字、裏: 読み仮名、中国語)

・語彙を覚えるためのカード (表: 日本語の語彙 (漢字・平仮名)、裏: 中国語)

- ・テキストの例文でカードを作る (語彙・文法問題の [覚えよう] [ついでに覚えよう] 或いは別冊「例文集」から特に覚えたいものを選んで。裏面に中国語訳をつける)
- ・別冊「例文集」の音声教材を聞いて: テキストを見ないで意味をとる練習や、テキストを見ながら/見ないでリピート練習を行う。
- ・テキストの例文 (語彙・文法の [覚えよう] [ついでに覚えよう]) や別冊「例文集」の例文を使って、中国語訳を見て日本語で言う)

b. 講師が教材から作る課題

- ・学習した範囲の練習問題から間違った箇所を抜粋して、チェック用の問題を作成する
- ・(語彙・文法で) 学習した範囲の例文を使って、語彙や文型の穴埋め問題を作成する

参考. 本コースの学習内容および指導のポイントと留意点

第1部 (はじめに、第1課~第3課)

目標: 日本語能力試験の出題形式、解答の仕方、解答時の注意点を理解する。

| 課 | テキストの学習内容 | 指導のポイントと留意点 (*) |
|------------------------|--|---|
| はじめに | ●日本語能力試験のレベル分け、N2レベルの目安とテスト構成、合否判定の方法の概要を学ぶ。 | ●左記学習内容について受講者の理解を確かめ、不明点の補充説明を行う。 *日本語能力試験N2の受験を考えている受講者に最低限理解してもらいたいポイントは、遠隔課題の [知識] 問題で出題してある。 |
| 第1課 テスト解題 (言語知識) | ●日本語能力試験N2の言語知識 (文字・語彙・文法) のテストで出題される9種類の問題形式について、以下の3ステップで学習する。 《ステップ1 どんな問題が出るの?》 日本語能力試験N2の言語知識で出題されるものと同形式の例題を解いてみる。 《ステップ2 確かめよう》 例題の答え合わせと、ポイントとなる言語知識や解答の選び方を確認。さらに、その問題形式を正解できるようになるための学習のポイントを知る。 | ●受講者の質問に答える形で、問題のやり方や学習のポイントが理解できたかを確認する。 *必要に応じて、課の構成や学習の進め方を確認する。 *解答解説の見方も確認する。 ●四択方式の解答方法にも対応できるよう指導する。 ● [確かめよう] [ついでに覚えよう] で提示した文字・語彙・文法のわか |

| | | |
|-------------------------------|--|---|
| | <p>《ステップ3 ついでに覚えよう》 例題で提示された文字・語彙・文法のまとめと知識の補強。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日本語能力試験と同様のマーク式の解答方法について学習する。(「第1課のまとめ」) ⇒遠隔課題にもマーク式で答える問題が含まれている | <p>らない点に対する解説や例示を行い、理解・定着が進むよう指導する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● [遠隔課題] マーク式の解答にも適切に対応できるよう指導する |
| <p>第2課 テスト解題 (読解)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●日本語能力試験N2の読解テストで出題される5種類の問題形式の特徴を知り、それぞれの問題形式に応じた、効率のよい解法のコツを言語知識と同様の3ステップで学ぶ。 ●文章読解に必要な「読みのポイント」を学習する。 ●「読解」問題にも出そうなN2レベルの語彙表現について学ぶ | <ul style="list-style-type: none"> ●受講者のレベルがN2の読解レベルにあるか確認する。難しい場合は、学習する問題を取り組みやすいものだけに絞るか、読解以外の問題形式の対策から入る。 <p>〈レベルが合っている場合〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ●テキストで解説されている問題形式の種類や問題形式に応じた読み方のコツが理解できているか確認する。 ●例題や解説について質問を受ける。 ●具体的な例文を使って、「読みのポイント」の理解を確認する。 <p>*余裕がありそうなら、N2レベルの読解問題を準備して「読みのポイント」を押さえながら読んでみる。</p> |
| <p>第3課 テスト解題 (聴解)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●日本語能力試験N2聴解テストで出題される5種類の問題形式の特徴を知り、それぞれの問題形式に応じた、効率のよい解法のコツを上と同様の3ステップで学ぶ。 ●聴解に必要な学習のポイントを学び、練習問題で定着を図る。 ●聴解全般において必要となる知識(話し言葉の特徴など)を学ぶ。 ●聴解の鍵となる、N2レベルの語彙表現を学ぶ。 | <ul style="list-style-type: none"> ●メモを取る練習などを実際に行い、日常生活でも役立つスキルの習得を目指す。 ●聴解問題の場合、漢字圏出身であることのメリットが少なく、とにかく音声に耳を慣らすことが重要であることを強調する。 ●語彙や表現を耳から覚えることの重要性を理解させる。 |
| <p>※1～3課学習後の学習相談</p> | | <p>*各分野の問題形式に付いて学習した感想を聞き、N2の試験を受けてみたいか確認し、改めて学習計画を立てる。</p> <p>*参考書の紹介と使い方の指導(日中辞書や文法文型辞典等。第1部の付録として紹介)</p> |

第2部(第4課～第11課)

目標：練習問題を通じて、N2対策に必要な基本知識、基本技能を身に付け、自力で試験対策ができるようになる

テキストの学習内容・構成：第2部は、《漢字》、《語彙》、《文法》、《読解》、《聴解》の分野ごとに課を構成している。

各課は①問題練習 [やってみよう]、②解答・解説 [確かめよう]、③覚えてほしいポイントをまとめ

た [覚えよう]、④ [練習] (簡単な練習問題) の全4ステップで構成されている。第1部で扱いきれなかった出題パターンの問題も簡単な解説と共に提示する。

下の表に示す通り、分野によって指導のポイントと留意点異なる点がある。各分野の冒頭でも学習の進め方について説明しているが、スクーリングの際も、必要に応じて確認を行う。

第2部の各分野(課)の指導のポイントと留意点：

| 分野・課 | 指導のポイント | 留意点 |
|---------------|---|---|
| 漢字 (4・7課) | <ul style="list-style-type: none"> ●練習問題で下線が引いてある漢字語彙を中心に、漢字の字形・読み・意味を覚えることに重点を置いて指導する。 ●漢字圏の学習者にとっては、漢字の読みの平仮名表記を正確に覚えることがポイントになる。 ●実際のテストは4択方式だが、練習では漢字と平仮名の表記を書いて覚えるよう指導する。 | <p>*漢字の練習問題の例文そのものの理解や音読に時間を割く必要はない。</p> |
| 語彙 (5, 8課) | <ul style="list-style-type: none"> ●N2レベルの語彙・文法を覚えられるよう、語彙・文法項目の積み上げの補助を行う。 ●本教材では、語彙・文法の説明を最低限にし、代わりに、語彙・文法が含まれた例文を対訳付で載せた。別冊「例文集」とCD教材は、これらの例文をまとめた教材である。これらを活用して、耳から語彙や文法を覚えながら日本語の「語感」を養う練習方法を指導する。 ●日中辞書や「文法文型辞典」等の参考書を使って「自分で調べる」学習方法が身につけられるよう指導する。 | <p>*試験対策としては、語彙・文法を用いた短文作りや会話練習等、自力での運用を目指した練習は不要である。 むしろ、予め選択肢のある、テストと同じ問題形式での練習が望ましい(2択でも4択でも)。</p> |
| 文法 (6, 9課) | <ul style="list-style-type: none"> ●各問題形式の例題を、第1部の2課で学習した解法のテクニックや、「読解のポイント」を頭において解かせる。 ●語彙表現の理解、文の構造の理解、段落の理解、文章全体の理解ができているかチェックする。 ●「読みのポイント」の弱点を補強する。 | <p>*受験を目指す人、目指さない人で指導のポイントを変える。 例：【受験を目指す人向けに】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読解の効率化を意識させる(解答の制限時間を設け、読みのコツを意識させながら、等) ・たくさんの文章を読むようにN2レベルの文章の提示、紹介をする。 <p>【受験を目指さない人に】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のペースで読み進め、文章の大意が掴めればよい。 ・受講者の生活に役に立ちそうな例題を中心に行っても良い。 |
| 読解 (10課) | <ul style="list-style-type: none"> ●第1部の3課で学習した解法のテクニックや学習のポイントを頭において、実際に問題を解かせる。 | <p>*受験を目指す人、目指さない人で指導のポイントを変える。 例：【受験を目指す人に】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出題形式に沿ったメモの取り方を練習する。 <p>【受験を目指さない人に】</p> |
| 聴解 (11課) | | |

| | | |
|--|--|-----------------------|
| | | ・日常生活に有用なメモの取り方を練習する。 |
|--|--|-----------------------|

◆*◆*◆ 資料 ◆*◆*◆

1. 「挑戦！日本語能力試験N2—中国帰国者のためのN2対策—」テキスト抜粋（資料①）
2. 提出課題（資料②）

(資料①)

2. 语言知识 词汇

げんごちしき ことば
言語知識 語彙

关于“词汇”类的试题包括四种类型。

| 大題 | 題目数量 | 说明 |
|----------------------------------|------|---|
| 大題 3 词语构成 ごけいせい (語形成) | 5 | 是关于合成词或派生词的题, 即由两个词结合成新的词语。选出与试题中的词语相符的前缀或后缀。 |
| 大題 4 前后关系 ぶんみやくきてい (文脈規定) | 7 | 根据文章的内容, 选出恰当的词语填入句子中的空白处。 |
| 大題 5 近义替换 い か るいぎ (言い換え類義) | 5 | 选出与句中下面画线的词语意思相近的词。 |
| 大題 6 用法 ようほう (用法) | 5 | 选出试题中所给词语用法正确的句子。 |

(省略)

大題 4

前后关系

ぶんみやくきてい
文脈規定

第 1 步骤 会出什么样的题?

問題 4 () に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

10 サッカーのチケットは来週 () される。

- 1 発明 2 発見 3 発売 4 発生

11 明日の旅行のことを考えると () する。

- 1 わくわく 2 のろのろ 3 ぴかぴか 4 うろうろ

(省略)

提示 ~答题技巧~

●题目要求：「从1・2・3・4中选出最适合填入（ ）中的词语。」

考生要选择与题目所给句子内容相符的词语。通过句子中词语来想象句子要表达的意思，选择需要填入（ ）内的词语。

10 题目中的「チケット」是《票、入场券、车票》的意思。那么与这个词相连接的应该是选项「発明、発見、発売、発生」中的哪一个呢？我们用排除法来考虑一下。首先，选项1「発明」和选项4「発生」是不对的。接下来再考虑余下的选项。

11 这是关于拟声词・拟态词（*参阅术语解释）用法的题目。都是用平假名书写的，大家也许看着不习惯。有没有你知道的词语？「旅行のことを思う[想到旅行]」你会产生什么心情？想一想表现心情的词语都有哪些？

(省略)

第2步骤 确认答案并掌握答题要领

①先核对答案 ~解答・解析~

| 题目 | 解答 | 解析 ※数字对应选项的序号。 |
|----|----|--|
| 10 | 3 | <p>正确答案：サッカーのチケットは来週発売される。（足球票下周出售。）</p> <p>【汉语】1 発明：发明 2 発見：发现 3 発売：出售 4 発生：发生 *注意「発」的字体与中文不同。这4个词都可以在后面接「-する」作动词用。</p> <p>【词组】把常与「チケット」一起使用的词语也一起记住吧！ 「チケットをかう：买票」「チケットをとる：订票」 「チケットが発売される：售票」</p> |
| 11 | 1 | <p>正确答案：明日の旅行のことを考えるとわくわくする。 (想到明天要去旅行的事儿就很兴奋。)</p> <p>【拟态词】</p> <p>1 わくわく：(心) 扑通扑通；兴奋 *表示因期待高兴或有趣的事情，情绪高昂而兴奋的状态。</p> <p>2 のろのろ：迟钝、缓慢 *表示动作迟缓、很慢的样子。</p> <p>3 ぴかぴか：闪闪；锒亮 *表示光亮闪烁的样子。</p> <p>4 うろうろ：徘徊、心神不定 *表示不知怎么办好，走来走去、犹豫不定的样子。</p> <p>要连同「第3步骤 顺便多学一些」中的例句一起弄懂并记住。</p> |

(省略)

②答题要领 ~学习重点~

这类题型出题涉及范围很广，包括由同一汉字或意义相近的汉字组成的词语、拟声词・拟态词、和语词、附加前缀或后缀的派生词（合成词）等。

备考N2词汇部分时，首先需要大家理解的是词汇种类，特别是汉语词和和语词。下面用 p. 18 的例题做一个比较长的说明。

重点解析 词汇种类：汉语词（漢語）与和语词（和語）

10 提供的选项都是用汉字「発」组成的汉语词（漢語）。

10 サッカーのチケットは来週（ 3 発売 ）される。

- 1 発明 2 発見 3 発売 4 発生

汉语词指的是使用了汉字“音读”的词汇，包括从中国古代汉语中吸取的词语和日本人后来使用汉字组成的词语。大家都懂中文，所以看到汉字会很容易猜出它的意思并找出正确的答案。

下面大家再看一下 12。

12 願いが（ 3 かなって ）、希望の大学に入学することができた。

- 1 とおって 2 のぞんで 3 かなって 4 やぶれて

题目提供的句子的意思是「愿望得以实现，考上了理想的大学。」，选项3「かなって」

为正确答案。你肯定觉得这道题比前面的 10 要难。这道题的关键在于选项都是和语词（和語）。

所谓的和语词指的是：对原本用平假名书写的日语固有词汇标注上相应的汉字，读音采用“训读”的词。由于发音不是模仿汉语中汉字的音读，所以凭靠发音是不能够推测出意思来的。

下面是每个选项的汉字书写。

- 1 とおって 2 のぞんで 3 かなって 4 やぶれて

感觉怎么样？即使标注上汉字也很难凭藉中文知识推测出来吧。选项4「破」暂且不说，选项1～3虽然看汉字感觉似乎可以理解意思，但是要注意可能跟中文汉字的意思有所不同。比如说，中文的「叶」字是「葉」的简体字，但是日语的「叶う」意思为「能实现」。再顺便告诉大家，其实日语能力测试有一种倾向，就是把那些原本带有汉字写法的词语故意采用平假名标记，以此来避免考试对于来自汉字使用圈的日语学习者过于有利。所以，请大家不要光是依赖汉字知识，而要注重提高有关日语汉字词汇的实力。

（省略）



学习重点

大题4 “前后关系”

本词也要掌握。

- 还需要注意词组和惯用语等作为一个整体使用的表达形式。

第3步骤 顺便多学一些

■拟态词

以下是使用了在 p. 19 术语解释及 p. 20 [11] 介绍过的拟态词的例句。请大家弄清楚这些拟态词具体用于怎样的语境并连同例句一起记住。

1. あまりの暑^{あつ}さにちょっと外^{そと}に出^でただけで汗^{あせ}びっしょりになってしまった。
(由于天气太热, 只到外面去了一会儿就浑身是汗。)
2. 今日^{きょう}は暑^{あつ}い中^{なか} 歩^{ある}きまわって、くたくたに疲^{つか}れてしまった。
(今天在炎热中走了不少路, 累得精疲力尽。)
3. 旅行^{りょこう}のことを考^{かんが}えるとわくわくする。
(想到旅行的事就很兴奋。)
4. 急^{いそ}いで! のろ^{ある}のろ歩^{ある}いてたら遅^{ちこく}刻^くするよ!
(快点儿! 走得那么慢要迟到的!)
5. 急^{いそ}いでいるのにバスが遅^{おく}れるといらいらするよね。
(急着赶时间的时候公交车如果不按时来, 真是很让人着急的。)
6. 怪^{あや}しい人がうろうろしているから気^きを付^つけて!
(有个很可疑的人在转来转去的, 你加点儿小心!)

■词组

p. 18 [12] 和 [13] 的关键是需要具备关于词组的知识。以下介绍包含 [12] 中的「かなう」以及作为用于 [13] 选项的「弱い」「甘い」「低い」「軽い」的词组。这些词组需要把几个词结合在一起使用的形式记住。

| 题目 | 单词 | 词组 ※表格中的「⇔」表示反义词。 |
|------|----------------|---|
| [12] | かなう: 实现 | 「夢 ^{ゆめ} がかなう: 实现理想」 「希望 ^{きぼう} がかなう: 愿望得以满足」 |
| [13] | あま 甘い : 甜 | 「考 ^{かんが} えが甘 ^{あま} い: 想得简单; 想法天真」 ※不说「考 ^{かんが} えが辛 ^{から} い」。 |
| | ひく 低い : 低矮 | 「意 ^い 識 ^し が低 ^{ひく} い: 觉悟低/认识不够」 ⇔ 「意 ^い 識 ^し が高 ^{たか} い: 觉悟高/有足够认识」 例: 残 ^{ざん} 念 ^{ねん} ながら、国 ^{こく} 民 ^{みん} の環 ^{かん} 境 ^{きやう} 問 ^{もん} 題 ^{だい} に對 ^{たい} する意 ^い 識 ^し はま ^ま だ ^だ 低 ^{ひく} い。 (遗憾的是, 国民对于环境问题还缺乏足够的认识。) |
| | かる 軽い: 轻、轻率 | 「口 ^{くち} が軽 ^{かる} い: 口无遮拦/说话轻率」 ⇔ 「口 ^{くち} が堅 ^{かた} い: 守口如瓶/嘴严」 ※ 「口 ^{くち} が重 ^{おも} い: 少言寡语」 |
| | よわ 弱い: 弱、软弱 | 「意 ^い 志 ^し が弱 ^{よわ} い: 意志薄弱」 ⇔ 「意 ^い 志 ^し が強 ^{つよ} い: 意志坚强」 「氣 ^き が弱 ^{よわ} い: 懦弱」 ⇔ 「氣 ^き が強 ^{つよ} い: 要强」 |

(資料②)

II 试着来 [确认题目类型] 吧!

我们将对在第一课中学到的《语言知识》的考题类型进行归纳整理。此处与正式考试一样，不附加中文翻译。请试着看看自己能否根据题目作出正确解答。

答案请填写入每一页的涂卡式答题处中。

关于涂卡式答题处的填写方法，教材的第 47 页有相关说明。请务必先确认那部分内容，然后再填写答案。正式考试时，如果不按照规定的方法答题，即使你选出了正确的答案也会按回答错误处理。答题时请注意这一点。

好，现在就开始吧！

問題 1 _____ の言葉の読み方として最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

1 ^{けいたい}携帯電話を捜しているんですが、見ませんでしたか。

- 1 せかして 2 ぬがして 3 さがして 4 すかして

2 国境をめぐる問題で数多くの戦争が起こった。

- 1 こきょう 2 こつきよ 3 こつきょう 4 こきよ

問題 2 _____ の言葉を漢字で書くとき、最もよいものを 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

3 「すみません」と店員をよんだのに、だれも出て来なかった。

- 1 吐んだ 2 呼んだ 3 叶んだ 4 叫んだ

4 店内のせいそうは、アルバイトスタッフがすることになっている。

- 1 清潔 2 清衛 3 清掃 4 清浄

答题处

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ① | ② | ③ | ④ |
| 2 | ① | ② | ③ | ④ |
| 3 | ① | ② | ③ | ④ |
| 4 | ① | ② | ③ | ④ |